

和光市政を耕す

たがや

市政に新たな種をまき、
芽を育てよりよい街にしよう!

VOL.

23

たけちゃん通信

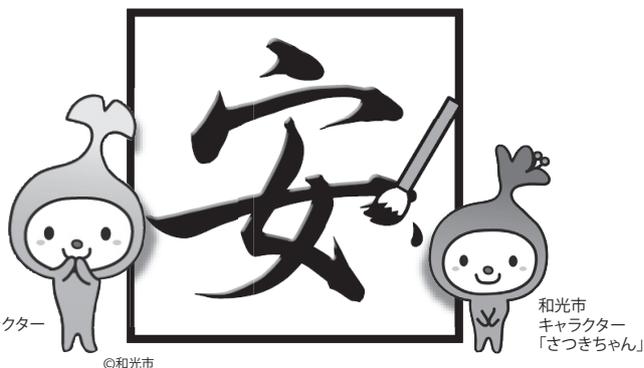


無所属

平成27年
12月定例会
議会報告

昨年の世相を表す「漢字」は「安」に決まりました。清水寺の住職・森清範貫主（もりせいはん かんじゅ）さんは、「安という字は、家の中で女性がくつろぐということからできている字です。しかし、今回『安』が選ばれたのは、『不安』の安ではないかと思います。社会的にも不安がございます。安が選ばれた背景には『来年こそは安心した安全なる社会を作っていこう』という思いからではないかと思いました。その願いをこめてこの字を描かせてもらいました」とのコメントがありました。2位以下には「爆」「戦」「結」などの漢字が選ばれました。また、新語・流行語大賞では、「爆買い」「トリプルスリー」が選ばれました。

平成27年和光市議会12月定例会（議会）が、12月3日（木）より会期19日間の日程で開会し12月21日（月）に閉会致しました。陳情1件、意見書2件、議案第69号から議案第82号までの14議案が上程されました。審議内容及び審議結果については、和光市議会ホームページにてご確認ください。私は今回全ての議案に対して賛成致しました。尚、和光市議会を広く市民の方々に公開し、より開かれた議会の推進するために、開催中の市議会の音声及び画像を記録し、インターネット上で公開しています。録画中継は、原則として本会議の翌日から起算して5日（土日を除き）以降に配信することになっています。

和光市
イメージキャラクター
「わこうっち」和光市
キャラクター
「さつきちゃん」

©和光市

吉田たけしが市政に対する一般質問をした内容（抜粋）



危険交差点について

【質問】 平成23年12月定例会、ちょうど4年前に当たりますが、いなげやから新倉小学校に抜ける道路、和光インター線の外環ふたかけ上部変則交差点（通称：新倉ロータリー）について、大変危険な交差点となっているので、早急に対応をしていただきたいと質問し要望致しました。残念なことに重大事故が発生してしまいました。そのようなことから信号機設置についての署名活動がされていました。私ももちろん署名いたしました。実際にどのような対応をされたのか、また、今現在どのような対策を考えているのか？

【答弁】 当該交差点を含めて、朝霞警察署、朝霞県土整備事務所、教育委員会と連携して安全点検を実施し、市内各所で改善工事を行ってきました。改めて、市内各所の交差点の安全点検を強化していく必要があると認識しています。

【コメント】 早期の安全対策と信号機の設置を改めて要望致しました。安全対策も重要ですが、安全教室な

どの指導も重要です、交通安全対策の1つとして、交通安全教室、講習会、自転車教室などを開催し、交通ルールの徹底を図る機会を創出する事業の開催を行ったと提案しました。また、通学路の信号機設置なども積極的に行って頂きますようお願いしました。自分の身は自分で守ることも重要です。



狭隘道路解消について

【質問】 和光市は地形的に起伏が多く、狭隘道路も多く存在しています。平成19年に和光市道路整備実施計画を策定し、平成20年度より、計画に基づく優先整備路線の整備を進めるとともに、狭隘道路の解消については、買い取りを基本とした拡幅用地・隅切り用地の確保を図りながら、積極的な狭隘道路の解消に向けた道路整備の取り組みを推進すると整備方針を定めています。道路整備実施計画に基づく現在の状況と今後の方向性、狭隘道路解消に向けての職員の窓口での説明、対応については？

【答弁】 市内の土地に関する情報を多方面から収集し、取得可能な路線については積極的に交渉し、全面的な改善でなくても、部分的な整備を実施し、点と点を繋げ線となるよう、合意形成が出来た箇所から拡幅や歩道設置に取り組む柔軟な対応へと方針を変更しています。

【コメント】 私は、和光市の道路安全対策、道路整備はおこなわれていると思います。市の発展に伴って交通量の増加や急速な住宅開発により、交通環境が日々変化しています。市内にはまだまだ危険な交差点、道路、狭隘道路が多くあります。今後の道路整備の見直し、狭隘道路解消など課題は多く、特に北口地域には狭隘道路、見通しの悪い道路も多く危険な箇所が大変多くあります。また、通学路安全対策などたくさんの改善なども急務となっていると思います。今後も土地取引や建築等の機会をとらえ、積極的に用地買収交渉を行い、危険箇所解消のための用地確保・整備を実施し、安心・安全な道路となるように努めて頂きますようお願いしました。



駅北口土地区画整理事業について

【質問】 今、土地区画整理事業に対して、民間活力を活用している自治体が多くなっています。駅北口土地区画整理事業は市施行ですが、今後民間活力を活用したらと考えるが如何か。

【答弁】 駅周辺を中心市街地の形成といった観点から、引き続き、民間活力の導入も含め、まちづくりの研究を重ねて参りたいと考えております。

【コメント】 私は、民間活力を活用することで、事業がスムーズに進み、駅前交通広場の整備もオリンピックまでには整備ができるのではと考えますので、民間活力の活用も含め、駅北口土地区画整理事業の推進に力を注いでいただきますようお願いしました。



4つの組合施行区画整理事業の進捗状況について

【質問】 和光市では、現在駅北口土地区画整理事業のほかに組合施行区画整理事業が4つあります。4つの区画整理事業の進捗状況は？

【答弁】 越後山土地区画整理事業の事業進捗率は、65.0%になります。和光北インター地区土地区画整理事業の事業進捗率は、95.0%になります。中央第二谷中土地区画整理事業の事業進捗率は、99.8%になります。白子三丁目中央土地区画整理事業の事業進捗率は、70.0%になります。事業進捗率は平成27年度予定です。

【質問】 中央第二谷中地区、和光北インター地区については、平成28年度に事業が完了すれば、今後の組合土地区画整理事業に対する市の支援のあり方については優先度を定めて実施するのか？

【答弁】 平成28年度に換地処分となる中央第二谷中地区と和光北インター地区については、今後、清算事務を経て県知事の認可により組合解散となる予定であります。支援のあり方については、限られた予算の中で優先度を定めて箇所付けする必要性は認識しております。

【質問】 国交付金が伴う地区はどここの事業になるのか？

【答弁】 白子三丁目中央土地区画整理事業になります。

【質問】 国交付金については、市の義務的負担が伴うので、白子三丁目中央土地区画整理事業を優先的に予算措置されるのか？

【答弁】 優先度については、国交付金の関連も大事な事柄になりますが、やはり関係権利者の合意形成が図れている地区について、事業費縮減等のメリットも見込まれることから、優先的に考えて行きたい。

【コメント】 事業の進捗が望める地区に積極的に財源を投入することにより、事業の早期完成が見込まれます。ひいては、組合事業費の縮減につながり、市補助金も節約できると考えます。また、事業が進捗すれば、必然的に仮換地での土地利用もあり、固定資産税等の市税にも大きく反映されます。是非、地権者の合意が高い地区には、積極的に支援して頂き、事業を進めて頂くようお願いしました。



学習指導・教員の指導力の向上について

【質問】 和光市の学習指導・教員の指導力の向上についての考え方や教職員の配置についてのお考えは？

【答弁】 指導力の向上のために、ひとりひとりの教員の授業観察を行い、個々の教員の経験や力量を踏まえて、きめ細やかな指導を行っております。教職員の配置については、校長の具申も踏まえて、学校の課題解決につながる教職員配置を行っております。

【質問】 保護者や地域住民が、学校運営に参加する取り組みの一つとして、平成16年に、地方教育行政法の改正により導入された、「学校運営協議会制度」、いわゆる「コミュニティ・スクール」がありますが、今後学校運営協議会制度を導入するお考えはありますか。

【答弁】 今後学校運営協議会制度は推進していかなければと考えています。

【コメント】 教職は、日々変化する子どもの教育に携わり、子どもの可能性を開く創造的な職業であり、常に研究と修養に努め、専門性の向上を図ることが求められています。教員を取り巻く社会状況が急速に変化し、学校教育が抱える課題も複雑・多様化する現在、教員には、「学びの精神」がこれまで以上に強く求められています。また、保護者からは、学校に対して、質の高い教育を求める声も高まっています。これからの学校は、保護者や地域住民の意向を十分に反映する信頼される学校となるため、教育を提供する側からの発想だけでなく、教育を受ける側の子どもや保護者の声に応える教育の場となることも重要であります。今後和光市を担っていく子どもたちにより良い教育環境を整えていただきようお願いしました。また、学校運営協議会制度の導入もお願いしました。



下新倉小学校のあり方について

【質問】 下新倉小学校は、地域のランドマーク、シンボルとして素晴らしい学校になると思っています。教育面においても学習指導・教育理念をしっかりと掲げて、和光市のモデル校となるような学校にして頂きたいと考えるが？

【答弁】 学校が開校して、教職員が組織されて、学校長を中心に学校教育の目標を掲げていき、そのことに教育委員会は支援していきます。

【コメント】 和光市においてもモデル校を置くことで、教育の向上・教員の指導力の向上につながると考えます。また下新倉小学校は新しい学校ですので、学校運営協議会制度の導入など、新しい取り組みをしてはと考えます。是非、下新倉小学校を和光市のモデル校として頂き、これからの和光市を担っていく子どもたちの教育、地域の皆さんに愛される学校、地域のランドマーク、シンボル、地域コミュニティの核となる高い教育施設として頂きますようお願い致しました。

※12月21日に議会で下新倉小学校を視察しました。4月開校に向けて着実に建設が進められていました。下新倉小学校の目標であります、地域の皆さんに愛される学校、地域のランドマーク、シンボル、地域コミュニティの核となる教育施設で、市民の方も大変期待しています。是非、市民の方への視察会も開催していただきますようお願いしました。





マイナンバー制度について質問致しました。

【質問】 いよいよ来年、平成28年1月から、マイナンバー制度がスタートいたします。最近ではニュースや新聞でも頻繁に取り上げられています。配達が思うようにいかず、12月にずれ込んでいることや、マイナンバー詐欺などいいニュースがありません。マイナンバー受け取り拒否や居住がなかったり、旧姓のままの通知、不在のまま連絡なしなど、返送されてくるマイナンバーなどたくさん問題があるとも報道されています。和光市の現在の進捗状況は？

【答弁】 11月26日に配達完了しています。配達通数は39,043通で、12月6日現在、配達時不在による郵便局保管数81通、保管期間経過による返戻数3,401通、あて所なしによる返戻数1,010通、受取拒否18通、臨時窓口での受取り349通となっています。

【答弁】 戻って来た通知についての対応は、どのように考えておられるのか？

【答弁】 和光市に住民登録がある方については、手紙等を郵送し受領のため来庁いただくようお願いをいたします。返戻された通知カードについては、臨時窓口において交付を行っており、12月は平日のみの交付ですが、1月から3月までは合計8回の休日交付を行う予定です。今後、HPや広報に受領についてお知らせを掲載し、それでも受領に来られない方については、手紙等を郵送し受領のため来庁いただくよう案内をいたします。

【コメント】 マイナンバー制度に対してまだまだ理解していない方が、多くいるようです。本格的にはじまる前に少しでも制度について知っておいていただくことが重要です。周知についても工夫を凝らした周知をしていただくようお願いしました。



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

質問内容等は、和光市議会ホームページ議会会議録検索システムを利用しご確認ください。

c o m m u n i t y i n f o r m a t i o n



無所属

和光市議会議員 吉田たけし

< 4 つ の 柱 >

1. 新倉・下新倉地域へ中学校の早期建設を推進します。
2. 保育園の新設や病児保育、延長・夜間保育を推進し、保護者の就労を支援します。
3. 農業・農作物のブランド化を図り、地域の活性化を図ります。
4. 北側発展のため、都市計画道路、区画整理事業の早期完成を目指します。

市政に対するご意見・ご要望、またなにかの時には、なんでもご遠慮なくご相談下さい。皆さんと一緒に考えて行きます。

この会は、吉田たけしさんを中心に明るく、楽しく元気なまちづくりを目的に、会員相互の研修と親睦を行なっています。入会無料です。入会いただける方は右記にご記入の上、この面をFAXでお送りください。どうぞお気軽にご加入ください。



吉田たけし後援会 会長 柳下 茂
〒351-0111 埼玉県和光市下新倉4-15-1
TEL.048-424-3517 FAX.048-462-9369
<http://www.takechan-yoshida.jp>

お名前

ご住所

ご連絡先電話番号

携帯

メールアドレス